

オープンイノベーションによって、横瀬町に変化を起こす

埼玉県の秩父地方に位置する横瀬町、人口8500人の小さな自治体です。自然豊かな町ですが、少子高齢化による担い手の減少など大小さまざまな課題が浮き彫りになっています。ただ、ここで抱えている課題は、同じように悩んでいる町も多く、まだ”誰も解決したことがない課題”です。こうした課題を前にして横瀬町は今後町がどのように生き残り、発展していくのかを、あらためて真剣に考えました。そして、そうした課題に対して向き合おうと、町は官民連携プラットフォーム「よこらぼ」を立ち上げます。

すでにヨーロッパでは”オープンイノベーション2.0”の流れができ、社会的な共通課題に対して企業や自治体、市民など多様な関係者が多層的に連携・協奏し合うエコシステムが成り立っています。その自治体に住む市民が積極的にまちづくりのプロセスに参画し、行政とともにイノベーションを創り出したり、共通の課題認識を持つ利害関係の異なる複数のプレイヤーが同じ目標・方向に向かって協奏しているのが特徴です。

まちが明確なビジョンを掲げ、積極的に自らの持つ資源を開示し、志をともにする仲間にも最大限のサポートを提供することで、新しい事業を創り上げる。このシステムこそ、横瀬町が創ろうとする官民連携を促すプラットフォーム「よこらぼ」です。

次の町の新たな取り組みを生み出すため、これまでにない官民連携のあり方を創り出すことを掲げ、まちの内外からさまざまな取り組みを募集し、その取り組みを実現するまで町が全力で伴走する体制を整えています。こうした取り組みができるのも横瀬町のもつ最大の資源である「まちをよりよくしたい」と熱い思いを持った町民がいるからです。こうした町民とともに化学変化を起こし、横瀬町、そして日本の地方の未来をここからつくります。

今回募集するのは、そんな「よこらぼ」の運営を株式会社FoundingBaseとリクルートホールディングスメディアテクノロジーラボと協働して、加速させるために取り組みを一緒に進めていける方。

オープンイノベーションによって、多様なアクターを介在させ、まちの再構築を図ることが求められている横瀬町において、行政、地域住民、民間がそれぞれの強みを活かして課題に関わる余地を生み出し、町内外で仲間をつくり、大きなムーブメントにしていく。持続可能な形でかつ地域が変化し続けるための仕組みや企画を包括的に考え、実践していくことが求められています。

まだ誰も見たことのない社会のあり方を創りたい。未来に対する希求と、自らの人生をしっかりと歩むという覚悟、その二つを持ち合わせている方であれば、経験や能力は問いません。私たちとともに、未来のオープンイノベーションのあり方を創りましょう。

埼玉県横瀬町 よこらぼ事業キーマン(FoundingBaseキーマン) 募集要項

株式会社FoundingBaseは埼玉県横瀬町にてリクルート社と展開するよこらぼ事業に係る業務委託契約を締結し、横瀬町の事業を行うキーマン(FoundingBaseキーマン)を募集しています。

募集人員

2人 (平成28年度)

活動内容

以下に取り組む。

横瀬町官民連携プラットフォーム（よこらぼ）の運営

「よこらぼ」は人口減少社会に直面する横瀬町において、オープンイノベーションを促すことによって新たな地域の「しごと」を生み出す仕組みです。横瀬町の地域資源（土地や建物、人材や法的権限など）を共有することで、町内外から地域の資源を活かした提案を集め、これまでにない新たなビジネスやサービスを創ります。このことによって雇用の創出や行政（地域）サービスの質の向上、町の経営改善に貢献し、ひいては地域の自立を促します。

キーマン（地域おこし協力隊）に求められるのは、地域と真摯に向き合うなかで地域住民との信頼関係を築くこと、課題やニーズを掘り起こすこと、内外のリソースをつなぎ合わせて課題を解決することです。またキーマン自身も行政、町民や企業等と連携した新たな事業の創出や交流人口を拡大するための仕組みの構築を企画実施します。

(1) 提案者の誘致

公共機関や横瀬町民、町内企業等と連携したビジネス・政策等のアイデアを町内外から募集する。そのための情報提供、直接的な提案者の誘致活動を行う。

- 「よこらぼ」webサイトの更新
- 提案者の誘致活動（東京などへの営業活動）
- 提案者募集のためのイベント等の開催（東京及び横瀬町内）

(2) 提案者の企画審査、提案の実行支援

提案者から提案された企画を審査し、プロジェクトを実施する際の支援を行う。

- 企画審査フロー・提案進捗の管理
- 提案実行支援（町内関係者との調整業務）
- 事業協力者の拡大

(3) 地域おこし協力隊による企画提案・実施

地域の課題やニーズに則した企画提案を行い、行政や地域住民と連携・協働した新たな事業を創出する。

- 地域課題・ニーズの掘り起こし
- 地域住民との協働提案の企画・実施

支援体制

「よこらぼ」事業は、キーマン、横瀬町役場、FoundingBase、リクルートHDからなるプロジェクトチームを結成し、連携しながら進めていきます。各主体における役割は下記。

- ・横瀬町役場： 事業主体（事務局）
→ キーマンの労務管理、雇用に関すること

- 町内の連携促進
- 予算管理
- ・ FoundingBase : プロジェクトチーム運営
 - プロジェクトチーム関係者間の調整
 - キーマンサポート（事業サポートなど）
- ・ リクルートHD : よこらば事業推進支援
 - よこらば webサイトの構築
 - 提案者の誘致活動の支援

募集対象

下記の要件を概ね満たす方

株式会社FoundingBaseが提供する「FoundingBaseプログラム」を理解し、職務を全うできる
最低1年以上勤務できる

年齢が18歳以上、概ね40歳までである（性別は問いません）

現在、都市地域等(※)に居住している方で、生活拠点を横瀬町へ移し、住民票の異動ができる
普通自動車運転免許証を所持している

パソコンの一般的な操作ができる

※現在の居住地が都市地域等に該当するかご不明な場合は、申込み前にお問い合わせください。

勤務について

勤務地	横瀬町内（業務によって異なる）
勤務日および勤務時間	【勤務日数】 月20日を基本とします。 【勤務時間】 7時間45分/日を基本とします。

任用形態および任用期間

横瀬町の非常勤特別職員として、横瀬町長が任用し委嘱します。

採用決定については、横瀬町長との面接試験等を行い決定を行います。

採用日は、平成29年1月とします。（3月まで延長可能）

任用期間は、委嘱の日から平成29年12月31日までとし、それ以降は1年毎の契約とします。

活動を行うにあたり、非常勤特別職員としてふさわしくないと判断した場合は、任用期間中であってもその職を解くことがあります。

報酬

月額166,000円 程度 ※社会保険料控除あり。

(※総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用しています)

待遇および福利厚生

健康保険・厚生年金・雇用保険等の社会保険に加入します。

町が用意する住宅に居住していただきます。借り上げ料及び必要最低限の光熱水費、家電製品は町が負担します。

生活用品等は本人負担となります。

公務や活動、研修に必要なパソコン、車両、燃料費は町が負担します。また旅費等も町が負担します。

*特記事項

FoundingBaseプログラムは、横瀬町から株式会社FoundingBaseが業務委託を受け、実施されています。
地域おこし協力隊員の活動に関しては、横瀬町条例・規則等及び、株式会社FoundingBase の設ける規約

によって規定されています。

応募手続

募集期間 募集人員を満たすまで

提出書類 (1) 履歴書

(書類は郵送、または持参してください。なお、提出された書類は返却致しません)

選考方法 「履歴書」「面接」の結果で人選します。

最終選考結果の報告 随時、郵送にて結果を報告します。

【お問い合わせ】 〒110-0002 東京都台東区上野桜木1-14-21 高遠レジデンス上野桜木 B1
株式会社FoundingBase 担当:福井健
TEL : 03-6316-1362 Mail : kfukui@foundingbase.jp